

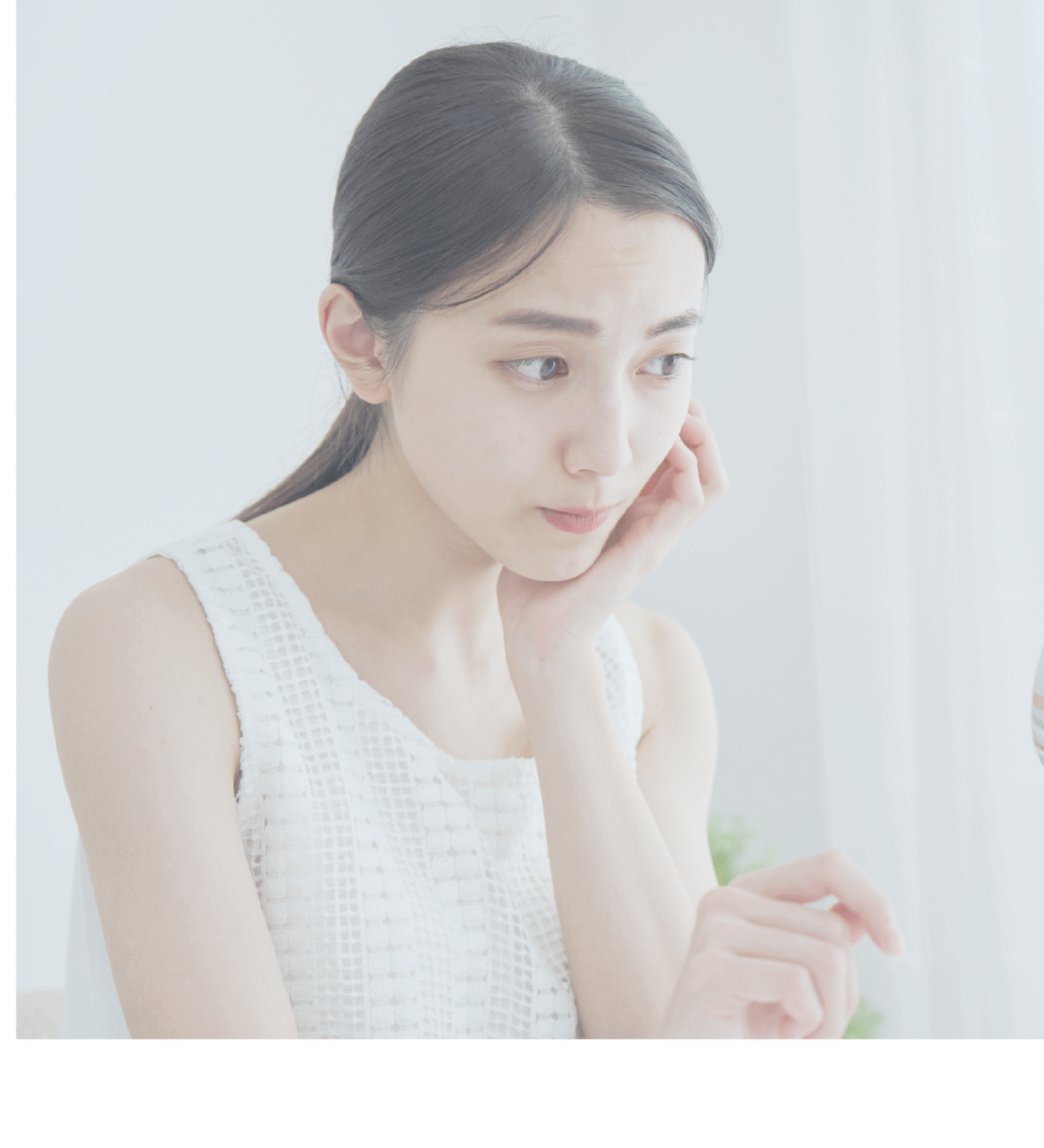
引き締めて、 強カリフトアップ

オリジオキス
OligioKISS

- モノポーラRF×HIFU
たるみ改善
- 肌のキメや毛穴を
整える
- エイジングケア



OligioKISS こんな方におすすめ



- ◎ 顔のたるみやしわが気になる
- ◎ お肌にハリやツヤが欲しい
- ◎ ほうれい線をなくしたい
- ◎ 切らずにリフトアップしたい
- ◎ 痛みやダウンタイムが少ない施術を受けたい
- ◎ 今までのRF治療やHIFU治療に満足できなかった

OligioKISSの仕組みと効果

オリジオキス(モノポーラRF+HIFU)を照射し、皮膚内で熱を発生させると以下のSTEPで
タイトニング効果・リフトアップ効果が見込めます。

モノポーラRF

STEP 01 真皮コラーゲンに熱を加え、コラーゲン収縮、線維芽細胞への刺激によって肌を引き締める
→即時的なタイトニング効果

STEP 02 創傷治癒の過程で美肌へ再生させる

STEP 03 真皮リモデリング+コラーゲン生成を促進する
→長期的な肌のハリやリフトアップ効果

※OligioKISSは上記範囲以外にも、額、首、小鼻や人中などにも施術が可能です。最終的な施術範囲等は医師がお肌の状態を確認し、決定致します。

基本的な照射範囲

モノポーラRF HIFU

HIFU

SMAS層や真皮下部で超音波を収束させ、組織の熱変性を引き起こし、収縮させることでリフトアップ効果が期待できます。

たるみの原因とは？

たるみは、内因性の皮膚老化と外因性による皮膚疲労によって起こります。

内因性の皮膚老化

真皮のコラーゲン・エラスチン・細胞間基質全般が減少すると、皮膚の張力や弾力が失われていきます。特に紫外線の影響によってエラスチンが損傷し、繊維構造が破壊されることで皮膚の委縮が進行していきます。

外因性の皮膚疲労

皮膚は、常に重力や筋力の影響を受けています。特にSMASと呼ばれる組織は、年齢とともに弾力が失われ、下方向へ引っ張られやすくなることで皮膚のたるみが目立つようになります。

<参考文献：石川浩一"III. 各論-B. 高周波による治療, 単極型高周波と高密度焦点式超音波治療". Non-surgical 美容医療超実践講座, 宮田成章編著, 全日本病院出版会, 2017, p.209 ~ 230.>

これらの内因性・外因性の要因を OligioKISSが解決します。

オリジオKISSはモノポーラ方式のRF(高周波/ラジオ波)とHIFU(高密度焦点式超音波)で様々な皮膚層に熱を与えることで、皮膚の引き締めやリフトアップを促し、たるみの改善が期待できる最新の医療機器です。

高周波による引き締めと
コラーゲン生成促進で
内因性の皮膚老化を改善

モノポーラRF

SMAS層に重点的に
熱を与えることで
得られるリフトアップ効果で
外因性の皮膚疲労を改善

HIFU

美容効果をもたらすオリジオKISSの特徴

01 MRFの3層アプローチで表層から深層までケア

モノポーラRFのトリプルモードでは、異なる3つの肌層のお悩みに対して効果的にアプローチします。

Tモード

表層へのアプローチで毛穴や肌のキメ・ハリを整える

肌のごく浅い層に熱を届けることで、肌質(キメやハリ)改善や小顔効果、小じわの改善に効果的です。

Gモード

浅層への優しい加熱で肌の引き締りを促す

真皮浅層をターゲットにした優しい加熱を行うことで、肌表面の引き締りを促進し、なめらかな引き締まった質感や軽度のたるみケアが期待できます。

Xモード

深層への強力な加熱で肌のハリと弾力を持続

強化した表面冷却と強力な深部加熱により、真皮の深層から皮下脂肪層へ高エネルギーが届き、フェイスラインの立体感の向上が見込めます。

02 HIFUの熱凝固でたるみの原因であるSMAS層へアプローチ

加齢によってSMAS層の弾力性や支持力が低下すると、たるみの原因となります。オリジオキスのHIFUは、2種類のモードを用いてSMAS層に熱凝固を加え、収縮させることで効果的なリフトアップへ導きます。

ドットモード

リニアモード

03 高度な冷却システムで痛みやダウンタイムを最小限に抑制

冷却能力が従来機種に比べて約2.25倍にアップ。施術中の肌温度を適切にコントロールすることで、痛みやダウンタイムをなるべく抑えたい患者さんのご要望にお応えします。

冷却時間 (Total)

約**2.25倍**

従来機種 **OligioKISS**

従来機種 **OligioKISS**